

## OS09-6 九州大学群拠点の取組

○井上 和秀<sup>1</sup>

<sup>1</sup>九大院薬

本事業では、九州薬科学研究教育連合および九大病院 **TR** センターが有するネットワーク等を通じて九州地域の各大学（熊本大学、佐賀大学、鹿児島大学、産業医科大学、長崎国際大学、福岡大学、第一薬科大学）と協力し、それぞれが保有する創薬シーズを見出すことを目的に、外部開放型ラボスペース・九州大学コラボレーションに多検体スクリーニング拠点を構築する。九州大学は拠点基幹大学として、薬学研究院、医学研究院、生体防御医学研究所、九州大学病院（**TR** 高度先端医療センター）、および理学研究院の協力のもと、東京大学創薬オープンイノベーションセンターの保有する 20 万化合物を利用し、癌、免疫、難治性疼痛、心循環、肺呼吸器疾患のなかでアンメット・ニーズの高い疾患をターゲットとする新薬シーズ発見に注力する。さらに、最速で臨床治験に到達する工夫として、既承認医薬品から創薬シーズを見出すエコファーマを实践することも本事業の特徴であり、グリーン&ライフイノベーションの相乗効果が期待できる。